

2024 年度 第 3 回東大本番レベル模試 世界史 採点基準

※以下の加点ポイントは目安です（加点ポイントは< >でくり、得点として+1 を付けています）。実際は個々の答案の状況に応じて採点しています。

※学習の成果を少しでも拾いたいため、部分点はできるだけ与える方向で採点していますが、実際の入試では同じ扱いとは限りません。完全な答案を目指して、しっかり復習しましょう！

第 1 問 ユダヤ人をめぐる歴史の世界史的影響（配点 20 点）

問(1) 12 点満点 ※下線は指定語句

1 勅令が出された歴史的背景

- ① 新バビロニアがユダ王国を滅ぼしたこと…1 点
- ② 新バビロニアによって多数の住民がバビロンに連行されたこと…1 点
- ③ ①の中でユダヤ人が強めた思想…下記をいくつか書いても 1 点
 - 唯一神ヤハウエへの信仰
 - 選民思想
 - 救世主を待望する信仰
- ④ ①の後の出来事…下記をいくつか書いても 1 点
 - アケメネス朝のキュロス 2 世が新バビロニアを滅ぼしたこと
 - キュロス 2 世がユダヤ人を解放したこと
 - ユダヤ人がイェルサレムに帰還したこと

2 勅令を受けてユダヤ人がとった行動

- ① ユダヤ人がイェルサレムにヤハウエの神殿を再建したこと…1 点
- ② ユダヤ教が確立されたこと…1 点

3 後世に与えた影響

- ① ユダヤ教の中に現れた諸派のうち、パリサイ派が律法の厳格な遵守を説いたこと…1 点
- ② パレスチナでイエスが現れたこと…1 点
- ③ ②の行動…下記を両方書いても 1 点
 - ユダヤ教の律法主義や権威主義を批判したこと
 - 神の絶対愛を説いたこと
- ④ ③が、選民思想を否定するものであったこと…1 点
- ⑤ ②がパリサイ派などに訴えられたこと…1 点
- ⑥ ⑤の後、イエスを救世主と見なすキリスト教が成立したこと…1 点

問(2) 8 点満点 ※1①, 2⑤, 2⑥がなければ満点にしない。

1 バルフォア宣言によって生じた問題

- ① 史料Bで、イギリスがパレスチナによるユダヤ人の民族的郷土建設を認めたこと…1点
- ② ①の当時、オスマン帝国領であったパレスチナには、アラブ人が多く住んでいたこと…1点
- ③ ①より前に、イギリスはアラブ人に戦後の独立を認めていたこと…1点
- ④ ①より前に、イギリス、フランス、ロシアがオスマン帝国領の分割の約束をしていたこと…1点
- ⑤ ①によって「ユダヤ人」対「非ユダヤ人」の二項対立が生み出されたこと…1点

2 1940年代末までの展開

- ① 第一次世界大戦後にイギリスの委任統治領となっていたパレスチナを、第二次世界大戦後にイギリスが放棄したこと…1点
- ② パレスチナへのユダヤ人の移住が促進され、ユダヤ人とアラブ人が対立したこと…1点
- ③ 国際連合が採択したパレスチナ分割案は、パレスチナにおいてユダヤ人より人口の上回るアラブ人にとって、不利であったこと…1点
- ④ パレスチナ分割案を受けて、ユダヤ人がイスラエルの建国を宣言したこと…1点
- ⑤ ③（④）にアラブ諸国が反発し、第1次中東戦争が起こったこと…1点
- ⑥ ⑤の休戦協定でイスラエルがパレスチナ分割案より広い領土を獲得し、大量のパレスチナ難民が発生したと…1点

第2問 隣国関係の歴史（配点20点）

※加点ポイントをすべて満たしていても、それ以外に明白な誤りがある場合は満点を与えない。

※加点ポイントの合計が満点に達しても、設問全体の必須事項が欠けている場合は、満点を与えない。

問(1)(a) 2点満点

- ① 「軍事改革……を実施した国王」：アッバース1世…1点
- ② 「オスマン帝国にならった軍事改革」…下記のうち2つ以上書けていれば1点（1つだけでは加点なし）
 - 王直属の近衛軍団を編成したこと
 - 火器を備えた軍団を編成したこと
 - 銃兵隊を組織したこと

問(1)(b) 4点満点 ※③、⑤がなければ満点にしない。

- ① ペルシア語の文学が栄えたこと…1点
- ② ①は公用語であったこと…1点
- ③ ①と地方語が混ざったウルドゥー語が生まれたこと…1点
- ④ イランから写本絵画が移入されたこと…1点
- ⑤ インドの絵画文化と融合したムガル絵画が発展したこと…1点

問(2)(b) 5点満点 ※④がなければ満点にしない。

- ① オーストリア継承戦争が起こったこと…1点
- ② ①の経緯…下記をいくつ書いても1点
 - マリア=テレジアのハプスブルク家継承にバイエルン選帝侯などが抗議したこと
 - ハプスブルク家継承の混乱に乗じて、プロイセンがシュレジエンを占領したこと

- 戦争の結果、マリア=テレジアのハプスブルク家継承が認められたこと
- ③ プロイセンによるシュレジエン領有が承認されたこと…1点
- ④ 「1750年代にシュレジエン領有をめぐる対立を直接の原因としてドイツで隣国同士が始めた戦争」：七年戦争…1点
- ⑤ ④の経緯…下記をいくつ書いても1点
 - オーストリアがシュレジエン奪還を目指していたこと
 - オーストリアがフランスと同盟を結んだこと
 - プロイセンがイギリスの支援を受けたこと
 - ロシアがオーストリアからプロイセンとの同盟に転じたこと
 - 並行して起こっていた英仏植民地戦争で、イギリスが勝利したこと
- ⑥ ④の結果、プロイセンがシュレジエンを確保したこと…1点

問(3)(b) 3点満点 ※①②④のうち2つ以上満たしていなければ満点としない。

- ① 元軍の攻撃を受けてパガン朝が衰退したこと…1点
- ② 陳朝が元を撃退したこと…1点
- ③ ②によって、陳朝の民族意識が高揚したこと…1点
- ④ タイ人がスコータイ朝を建てたこと…1点
- ⑤ ④について…下記を両方書いても1点
 - カンボジアの支配から独立したためであること
 - タイ人最初の王朝であること

問(3)(c) 4点満点 ※①, ⑥がなければ満点にしない。

<連携>

- ① ネルーと周恩来による会談が行われ、平和五原則が発表されたこと…1点
- ② ①でインドと中国が第三勢力の形成を主導したこと…1点

<対立> ※2点満点

- ③ チベットの反中国運動を、中国の人民解放軍が鎮圧したこと…1点
- ④ ③を機にダライ=ラマ 14世がインドに亡命したこと…1点
- ⑤ ④の後、インドと中国の関係が悪化したこと…1点
- ⑥ 中印国境紛争が勃発したこと…1点
- ⑦ ⑥の後、第三勢力の結束が動揺したこと…1点

第3問 交通の歴史 (配点 20点)

※問(8)のみ1点×2, その他各2点

※漢字の誤り, ひらがな表記は不可

問(4) 隊商宿 不可

問(7) 結縄 不可

以上